



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

成田赤十字病院

広報誌

〒286-8523

千葉県成田市飯田町90-1 TEL.0476-22-2311(代)

ホームページ <http://www.naritasekiyuji.jp/>

2010.11

第24号



ふれあい

基本理念・基本方針

【基本理念】

赤十字の基本理念に基づき、患者様の権利と医療人としての倫理を守り、医療の質の向上と患者様中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます。

【基本方針】

- ① 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
- ② 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
- ③ 地域の医療機関との連携強化（病診連携、病病連携）に努めます。
- ④ 国内外の医療救済活動に積極的に参加します。
- ⑤ 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。

市民公開講座のご案内

参加費
無料

市民公開講座とは

地域の皆さまの健康増進に貢献したいとの想いから、成田赤十字病院が医師を講師に開催している講座です。

1月12日(水)

14:00~15:30

- テーマ: 高齢者の排尿障害

2月23日(水)

14:00~15:30

- テーマ: うつ病

会場: 成田赤十字病院A棟8階講堂

次のページは前回の
レポートです ➡

申し込み先: 成田赤十字病院 社会課

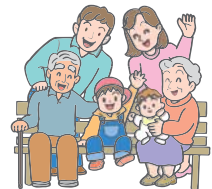
お申込みは2通り。以下のいずれかの方法でお申し込みください。

① 電話またはハガキによるお申し込み

希望講座名・日時、参加者氏名、連絡先をお伝え（ご記入）いただき、お申し込みください。
※当院の住所・電話番号は、本誌の表紙右上に記載してあります。

② 成田赤十字病院内でのお申し込み

専用申込用紙に必要事項をご記入のうえ、G棟1階「社会課」⑩番窓口にお持ちください。
※申込用紙は、総合案内またはG棟1階「社会課」⑩番窓口にあります。



～インフルエンザなう～



10月7日、本誌担当者が、野口博史感染症科部長の「インフルエンザの動向」という演目の市民公開講座を聴講してきました。

医療に関する予備知識がなくても、すんなり聞ける講座でした。質疑応答にも丁寧に対応しますので、身近な疑問が解決すると思います。本誌の表紙でも紹介しましたが・・・

市民公開講座、オススメです！！ ご都合のよろしいときに参加してみてください。

意外とピンチ！？ 今年のインフルエンザ



去年の騒動から一変、新型インフルエンザフィーバーはどこ吹く風……熱しやすく冷めやすい、これぞ近年日本人の特徴ではないでしょうか。野口部長はそんな日本の現状に警鐘を鳴らします。

「去年の流行を第一波とすると、今年の第二波の方が危険だと考えています。去年の日本の対応は、世界的に見ても大変うまくいきました。しかし、うまく対応したが故、免疫力の弱い方々の層に新型インフルエンザが広がらず、抗体ができるまでに至っていないという側面もあります。もちろん、日本の対応が悪かった訳ではありませんが、そうした事実が目撃が集まらないまま、流行期を迎えることは危険だと感じています。**国民全体に昨年のようなインフルエンザに対するモチベーションは今現在ありません。再度危機意識を高め、流行期のピークを国民全体で遅らせる努力をすることが必要だと思います。**」

問題は病原体だけではない？



インフルエンザというと、新型・香港A型など、病原体のタイプが注目されますが、問題はそれだけではないようです。「病原体だけでなく、どの層に流行するかということが大きな問題です。インフルエンザへの関心が低くなり、予防策を怠って免疫力の弱い層に大流行というシナリオは避けなければなりません。」

それでは私達は一体どうすればいい？



「**インフルエンザの型が変わったところで、予防方法は変わりません。**うがい・手洗い・マスクの着用を実践することが求められます。また、**ワクチン接種が効果的です。**接種をすると完全に感染を防げるわけではありませんが、かかっても重症化しにくくなります。効果は約6カ月です。**今年の流行期は例年より少し早まることが予想されますので、お早めの接種をお勧めします。**また、妊婦であっても接種可能ですので、ご安心ください。」

平成22年4月～10月 国内救護関係活動状況

平成22年度も半分が過ぎました。振り返ると、今年度も災害救護に対する様々な取り組みを行うことができました。

| | | |
|----|--------|---------------------------------|
| 4月 | 15日(木) | 救護班任命式・救護員研修会 |
| | 22～23日 | アイスランド火山噴火の影響による成田空港停留者に対する健康相談 |
| 5月 | 27日(木) | 航空機事故消火救難訓練 |
| 7月 | 9日(金) | dERU研修会 |
| 8月 | 29日(日) | 成田市合同防災訓練 |

| | | |
|-------------|--------|-------------------------|
| 9月 | 1日(水) | 九都県市合同防災訓練千葉県会場 |
| | 5日(日) | 九都県市合同防災訓練千葉市会場 |
| | 24日(金) | 院内訓練 |
| 9月25日～10月5日 | | ゆめ半島千葉国体への医師・看護師派遣 |
| 10月 | 5～6日 | 災害看護師研修会 |
| | 14～15日 | 日本赤十字社本社・第2ブロック支部災害救護訓練 |
| | 23～25日 | ゆめ半島千葉大会への医師・看護師派遣 |

本番に備えて！

“訓練で模擬患者に心肺蘇生法を施す救護班”



Photograph

未来の救護員

“初めての救急車、研修中”



大規模災害時に出動します！

“dERU(仮設診療所)研修”



Can I help you?

“外国人旅行者への健康相談”



訓練では模擬患者だけでなく、見学者の受入れも行いました。





診療受付時間 8:30～11:00 (自動再来受付機による再診受付は7:00から) 但し形成外科は13:30から (平成22年10月1日現在)

| 診療科目 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | | |
|---------------|-----------------|-----------------------|----------------------------|---------------------------------|---------------------------|-------------------------|-----------------------|-------|-------|
| 内科 | ① | 初診 | 柳沢孝夫 | 松尾 哲 | 脇田 久 | 松浦康弘 | 蓮沼桂司 | | |
| | ② | | 森尾比呂志 | 尾世川正明 | 熊野浩太郎 | 増田真一 | 森尾比呂志/平栗雅樹 | | |
| | ⑤⑥ | | 福田和司 | 平栗雅樹 | 尾世川正明 | 森尾比呂志 | 熊野/橘 | | |
| | ⑦ | | 倉本充彦 | 青墳信之 | | | 熊野浩太郎(リウマチ) | | |
| | ⑧ | | 志賀 孝 | | (DM初回)赤畑/橘 | 志賀 孝 | | | |
| | ⑨ | | 熊野浩太郎 | 熊野浩太郎 | 青墳信之 | 尾世川正明 | 増田真一 | | |
| | ⑩ | | 青墳信之 | 脇田 久 | 松浦康弘 | 脇田 久 | 脇田 久 | | |
| | ⑪ | | 加藤慶三 | 伊能崇税 | 福田和司 | 鹿島 励 | 木下真子 | | |
| | ⑫ | | 細川淳一 | 柳沢孝夫 | 柳沢孝夫 | 平栗雅樹(喘息) | 高 儀容 | | |
| | ⑬ | | | 山田 興 | 志賀 孝 | 志賀 孝 | 早川直樹 | | |
| | ⑭ | | 赤畑 徹(DM) | 大橋弘文 | 平栗雅樹(膠原病) | 松尾 哲(DM) | 倉本充彦 | | |
| | ⑮ | | 横山三尚 | 橘 香穂里 | 松尾 哲 | 赤畑 徹 | 横山三尚 | | |
| | ⑯ | | | | | 消化器初回(午前) | | | |
| 外科 | 初診 | 清水善明 | 横山航也 | 近藤英介 | 西谷 慶 | 伊藤勝彦 | | | |
| | 再診 | 小川 清 | 清水善明 | 石井隆之 | 小川 清 | 近藤英介 | | | |
| 心臓血管外科 | 初診・再診 | 休診 | (午前)砂澤 徹 (午後・薄斗御外来)飯田浩司 | 休診 | 飯田浩司 | 休診 | | | |
| | 初診 | 林 浩一・喜多恒次 | 斉藤正仁・林 浩一 | 川口佳邦 | 板橋 孝 | 小泉 涉 | | | |
| 整形外科 | 再診 | 小泉 涉 | 板橋 孝 | 斉藤正仁・小泉 涉 | 斉藤正仁・木内 均 | 板橋 孝・喜多恒次 | | | |
| | 初診 | 川口佳邦 | 喜多恒次 | 木内 均 | 三枝 修 | 川口佳邦 | | | |
| 小児科 | 初診・再診 | 三枝 修 | 浅香朋美 | 三枝 修 | 浅香朋美 | 林 浩一 | | | |
| | | 眞山和徳 | 野口博史 | 角南勝介 | 眞山和徳 | 眞山和徳 | | | |
| | | 角南勝介 | 五十嵐俊次 | 野口 靖 | 植木英恵 | 五十嵐俊次 | | | |
| | | 清宮伸代 | 清宮伸代 | 清宮伸代 | 古館和季 | 櫻井彩子 | | | |
| | | 植木英亮 | 溝上雅恵 | 古館和季 | 櫻井彩子 | 市川大輔 | | | |
| | 特殊外来 (要予約) | 午後 | 第1～4(予防接種) 交代制 | (乳児健診) 交代制 | (内分泌)眞山和徳 (血液)角南勝介 | (血液)五十嵐俊次 野口 靖 | (新生児)野口博史 (血液)櫻井彩子 | | |
| | | | (新生児)石石悟司 | | (内分泌)渡邊智之 (循環器)東京女子医大 | (血液)植木英恵 第4(神経)杉田克生 | 古館和季 第2(神経)杉田克生 | | |
| | 脳神経外科 | 初診・再診 | 柴橋博之 | 中村道夫 | 加藤 誠 | 米山サーネキー智子 国保能彦(第3) | 柴橋博之 | | |
| | | 産婦人科 | 初診 | 田中 圭 | 上杉健哲 | 杉田達哉 | 交代制 | 小幡新太郎 | |
| | 産婦人科 | 産科 | 再診 | 交代制 | 交代制 | 交代制 | 交代制 | 交代制 | |
| 婦人科 | | 午前 | 杉田達哉 | 小幡新太郎 | 上杉健哲 | 田中 圭 | 坂本建彦 | | |
| | | 午後 | | | 上杉・嶋 | 齊藤佳子 | 西方紀子 | | |
| 特殊外来 (要予約) | | 午後 | 杉田達哉(不妊) 小幡新太郎(ハイリスク) | 西方紀子(KSP) 田中 圭(腫瘍) | 杉田達哉(不妊) | 嶋 真輔(ハイリスク) | 杉田達哉(不妊) 田中 圭(KSP) | | |
| 眼科 | 完全紹介制 紹介患者のみ | 初診・再診 | 渡部美博 横内裕敬・深見朋末 | 交代制 | 交代制 | 渡部美博 宇高 靖・深見朋末 | 渡部美博 宇高 靖・横内裕敬 | | |
| | 完全紹介制 紹介患者のみ | 初診・再診 | 根本俊光 木下 崇 | 佃 朋子 大学医師 | 休診 | 根本俊光 木下 崇 | 佃 朋子 木下 崇 | | |
| 皮膚科 | 完全紹介制 紹介患者のみ | 初診・再診 | 米山 啓 田島綾子 | 米山 啓・田島綾子 外川英(第3)・榎橋外来(第2・4) | 休診 | 米山 啓・田島綾子 寄藤(指定)第2・4 | 米山 啓・田島綾子 真鍋恵津子 | | |
| | 泌尿器科 | 初診・再診 | 第1・3・5 高尾昌孝 第2・4 宮内武弥 | 大木健正 | 第1・3・5 真鍋恵津子 第2・4 鈴木孝一 | 大木健正 | 吉田一樹 | | |
| 細木 茂 | | | 宮内武弥 | 大木健正 | 吉田一樹 | 石毛麻祐子 | | | |
| 大木健正 | | | 細木 茂 | 玉城吉得 | 宮内武弥 | 中町 裕 | | | |
| 神経内科 | 初診 | 初診 | 栢田大生 | 松本美智子 | 吉川由利子 | 岩井雄太 | 片山 薫 | | |
| | 再診 | 再診 | 片山 薫 | 吉川由利子 | 松本美智子 | 片山 薫 | 栢田大生 | | |
| 精神科 | 初診 | 初診 | 嘉賀孝久 | 赤田弘一 | 松浦暁子 | 三浦澄子 | 鎌田 雄 | | |
| | 再診 | 再診 | 赤田弘一 | 佐藤茂樹 | 嘉賀孝久 | 佐藤茂樹 | 赤田弘一 | | |
| 放射線科 | 初診・再診 | 岡田淳一・町田南海男 | 町田南海男 | 岡田淳一 | 磯部公一 | 町田南海男 | | | |
| | | | | | | | 町田南海男 | | |
| 麻酔科 | 初診・再診 | 木島正人 | 藤井りか | 休診 | 江澤里花子 | 休診 | | | |
| | | | | | | | 江澤里花子 | | |
| 口腔外科 | 完全紹介制 紹介患者のみ | 初診・再診 | 林 幸雄 | 林 幸雄 | 林 幸雄 | 林 幸雄 | 林 幸雄 | | |
| | | | 清水文絵 | 清水文絵 | 清水文絵 | 清水文絵 | 清水文絵 | | |
| 形成外科 | 初診・再診 13:30～ | 山路佳久 大森直子 笹原資太郎 | 休診 | 山路佳久 大森直子 笹原資太郎 | 休診 | 山路佳久 大森直子 笹原資太郎 | | | |
| | | | | | | | 山路佳久 | 山路佳久 | 山路佳久 |
| | | | | | | | 大森直子 | 大森直子 | 大森直子 |
| | | | | | | | 笹原資太郎 | 笹原資太郎 | 笹原資太郎 |
| 呼吸器外科 | 初診・再診 | —— | —— | —— | —— | —— | | | |
| | | | | | | | —— | | |

※内科①～⑯は診察室の番号です。 ※内科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・口腔外科の初診は紹介患者のみとなります。 ※都合により担当医が変更になる場合があります。

患者様の権利

私たちは、患者さまの権利を尊重し、最善の医療の提供に努めます。

1. あなたの尊厳を守ります。
2. 適切な医療を受ける権利を尊重します。
3. 診療についての十分な情報、説明を受ける権利を尊重します。
4. 自分自身の治療について自分で決定する権利を尊重します。
5. あなたのプライバシーが守られます。

患者様に守っていただきたいこと

1. 適切な診療を受けるために、今まで受けた医療の内容や健康状態をスタッフに正確にお知らせください。
2. 診療の内容について十分に説明を受けてください。
3. あなたご自身及び患者様の診療を円滑に行うために、病院の規則等を守るようにお願いします。
4. 医療費の支払いは、速やかをお願いします。